

ねあらい

学園だより

浜松市根洗学園

住所：〒433-8108

浜松市北区根洗町667-1

TEL:053-436-9318

FAX:053-436-9326

在籍児 74名(7月17日現在)

◇毎日通園 年長児20名 年中児22名

年少児27名 2歳児5名

◇選択通園 らいおん31名

フレンズ13名 子じか72名

◇親子教室ねあらい 46名

8月の行事予定



日	月	火	水	木	金	土
						1 からだあそび教室
2	3	4	5 避難訓練	6 みどりG合宿 (~7日)	7 バス運行休止の 為車送迎 →	8
9	10	11	12	13 園児夏休み (~16日)	14	15
16	17 園児通園開始 ☎ きいGおひさま (~24日)	18	19	20 ももGおひさま (~28日)	21 小児神経科相談	22 子じか からだあそび教室 ことばの教室
23	24	25	26	27 誕生会	28	29 納涼祭
30	31 8月利用実績報告 9月利用予定提出					

◎8月は短縮日課となり、帰りのバス出発時間が1時間早く(13:30)になります。

◎7~12日の4日間は、バスの運転の先生がお休みになります。大変申し訳ありませんが、朝帰り
ともに車送迎のご協力をお願いします。登園は9:30、帰りは15時前には、お迎えをお願いします。

- ・みどりグループの合宿があります。詳細はグループで配られた別紙でご確認ください。
- ・おひさまの日程については、各グループごとに年間計画を配布していますので、そちらでご確認ください。
- ・8月29日は納涼祭があります。詳細は学園だより内の記事をご確認ください。

※児童福祉法に関する実績確認印、予定表・報告書の提出日へのご協力をお願いします。

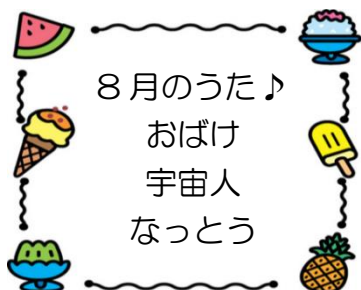
バスの添乗職員に忘れずに提出して下さい。

また、8月の予定表は7月24日までに、提出のご協力をお願いします。

※カレンダー内の電話マーク☎の日は、職員会議の為、15:30以降、お電話に出られない場合もあります。
ご理解とご協力をお願いします。

《実習・ボランティア》

- ・8/17~30 浜松学院大学 保育実習 1名(きい)
- ・8/3~9/3 富士常葉大学 保育実習 1名(みどり)
- ・8/3~9/19 聖隷クリストファー大学 保育実習 2名(もも・みどり)
- ・8/3~27 サマーショートボランティア(学童)
- ・聖隷クリストファー大学 あそびボランティア 8/4、25





納涼祭



テーマ 地域につながる納涼祭！！

お店屋さんでお母さんや家族の人と一緒に、お買いものする経験をしたり、花火を見て、盆踊りをし、季節の行事を家族・仲間で楽しもう！

地域のおじいちゃん、おばあちゃんと一緒に納涼祭を楽しもう！

日時 8月29日（土） 16：30～19：30

場所 浜松市根洗学園 グラウンド・中庭・園舎内

☆タイムスケジュール☆

16：30 会場

模擬店（焼きそば・たこやき・フランクフルト・ジュース・フルーツバー）

ゲームコーナー（ヨーヨー・輪投げ・あめ探しなど）

17：30 ステージ 開演

18：30 盆踊りだよ！全員集合！！

19：00 花火 三ヶ日赤とんぼ連さんによる手筒花火です♪♪お楽しみに☆

19：30 終了 帰り道も気を付けて帰ってね♪



おねがい

来園されたみなさんで納涼祭を楽しんでいただくため、以下の点にご協力ください。

・安全のため、門扉は必ず閉めてください。

・模擬店・・・衛生上、食べ物の持ち帰りはご遠慮ください。

お店ではお釣りができません。100円玉をご用意下さい。

ゴミは各自でお持ち帰り下さい。

・花火を安全に鑑賞するため、当日は職員の指示に従い移動、観覧をしてください。

・当日参加できなくなった場合は、12：30までに学園にご連絡下さい。

※在園児は療育日となります。当日・前日・前々日に欠席の連絡を頂いた場合、欠席加算が発生します。



駐車場に関するお願い

納涼祭開催にあたりまして、皆様に駐車場に関するご協力をお願い申し上げます。

当日は自動車の出入りが多くなります。お子さんの安全のため駐車場内は手をつないで移動して下さい。

また、学園の駐車場に停まれる自動車の台数に限りがあるため、下記の通りグループ毎に分かれて駐車をお願いします。ご迷惑をおかけしますが、多くの方が参加できるようにご協力をお願い致します。

・ももグループ、たっく、親子グループ…学園駐車場

・きいグループ…青葉の家の駐車場

・みどりグループ…工房めい向かいの駐車場

・らいおん・OB・子じか…ひかりの園法人駐車場

※詳しい地図は、後日配布するプログラムをご参照ください。





施設開放について



休みの日や放課後のあそび場、お母さん達のイベント等の利用の場として学園を開放しています。
申し込み方法・注意事項をご確認いただき、活動にあわせてご利用ください♪

＜対象＞ 在園児・卒園児・転園児・親子教室・子じかグループ・たっく子ども達とその家族

＜申し込み方法＞

2～1 か月前	利用日の調整 利用希望日、希望の部屋等を職員に直接ご連絡ください。 療育が優先になりますが、できるだけ調整させていただきます。
1 か月前	施設利用願の提出 所定の用紙に必要事項を記入し、学園に提出してください。
利用前日まで	お休みの日に利用する場合、カギと点検カードの受け渡しが必要です。 事前に取りに来られる日を教えて下さい。

★注意事項★

床や壁にガムテープを貼らないでください。
使用後は掃除、道具の片付け、ゴミの持ち帰りのご協力をお願いします。
安全については保護者の方が責任を持って管理してください。
代表者の方は点検カードの記入・提出をお願いします。
利用にあたり不都合が生じた場合、物品・建物の破損があった場合は職員に申し出て下さい。

夏休みの間、学園のプールを開放します。是非ご利用ください♪

＜日時＞ 8月13～15日 13・14日 10:00～15:00
15日 10:00～11:30

＜対象＞ 在園児・卒園児・転園児・親子教室・子じかグループ・たっく子ども達とその家族

＜利用方法＞ 職員室窓口の利用者名簿に名前を記入し、職員に声をかけてから利用してください。

また、帰る際には、名前の横に利用の時間を書いてお帰り下さい。



★注意事項★

着替えや食事については、プレイルーム（ぞう・きりん）をご利用ください。
ゴミは持ち帰り、おもちゃは元の場所に戻してください。
職員はプールの監視を行いません。保護者の方に安全管理をお願いしています。
紫外線の放射量を考慮し、休みをとりながらあそんでください。
プール内での排便があった場合、すぐに職員に伝えてください。その日のプール開放は中断です。
断水や取水制限の時や、光化学スモッグ警報が発令された場合、プール開放は中断・中止です。
駐車場では安全の為、子どもと手をつないでください。また、出入口の門は必ず閉めてください。

★以下の場合はプールの利用をご遠慮いただいています。

下痢気味（O-157 の危険があります）
手足口病、流行性結膜炎等の感染症にかかっている
水いぼ・とびひについては医師の指示に従ってください。



※ご不明な点ありましたら、いつでもお尋ねください。



最近の病気の傾向

先月に引き続き、手足口病、溶連菌感染症が流行しています。また、夏風邪の一種であるヘルパンギーナも流行し始めました。今後も手洗い＆うがいをこまめに行ない、体調管理には十分気をつけていきましょう。

尿検査&ぎょう虫検査の結果

ぎょう虫検査、尿検査の結果をお知らせします。6月9日～7月9日までに提出いただいたお子さんの尿検査&ぎょう虫検査の結果は、全員異常ありませんでした。尚、7月3日以降に提出いただいたお子さんの結果につきましては、随時お知らせしていきますので、ご了承ください。

★ヘルパンギーナ：のどの奥の周辺に水泡ができ、痛くて食事ができなくなります。高い熱がでますが2～3日ぐらいで下がります。

★手足口病：手のひら、足の裏、膝、口の中にも、米粒のような小さな水泡ができます。口の中にたくさん発疹ができると、食べ物がしみて痛がり食事がすすまないこともあります。ウイルスは排泄物の中にたくさんいます。排泄後は十分に手洗いをしましょう。

★溶連菌感染症：A群β溶血性連鎖状球菌という細菌がのど(咽頭、扁桃腺)に感染して、のどの痛みや熱がでます。熱は治療しなくても、自然に下がることがありますが、1～2週間後に再び熱発します。時には、体や手足の発疹などがでることもあります。発疹は紅斑様で、かゆみをとまいません。舌がいちごの表面のようにぶつぶつになったりします。1週間くらいしてから、手の指先から皮が捲れることがあります。飛沫(唾液から)でうつりますので、近くでしゃべることですうつります。潜伏期間(うつってから症状が出るまで)は2～3日です。



発達支援広場



たんぽぽ広場

〈1歳～就園前〉

8月6、27日

ねらい：友達とあそぼう

スタッフとお話しよう

活動：お話会、音楽あそび

親子教室

〈1歳～就園前〉

8月4、18、19、21、25
26、28

ねらい：流れを知る、場所に慣れる
いろいろな感覚を知る

活動：プール、お話会(月1回)
親子リトミック

ももグループ みんなのつどい

はじめの会

全員ブレイルームに集まり、ラーメン体操・一日の予定確認・レクリエーションを行いました。ラーメン体操はみんな大好き♪お父さん・お母さんも張り切って踊り身体を動かしました。一日の予定は『はてな BOX』の中から絵カードが登場しました。たくさん子ども達がBOXに興味を持ち、前に出てBOXを開けようと手を挙げていました。レクリエーションでは、つどいのテーマの『笑顔の輪』づくりを行いました。職員が伝えた人数と同じ人数を集め、輪になります。最後は全員で大きな一つの輪ができました。

紙コップロケット作り

工作では、お父さん・お母さんが手を添えたり、声を掛けている様子が見られました。ハサミを使う場面では「一緒に持つよ。」と声をかけ、子どもの手を包むようにお父さんが手を添えて紙コップを切ったり、セロテープを切る時に「こうやってやるよ。」と先にお母さんがテープを切って見本を見せてから子どもに「やってごらん。」と促している家庭もありました。ロケットを飛ばす時に「3・2・1 発射」と家族で声を合わせてかけ声をかけていたり、ロケットが飛ぶたびに拍手が聞こえていました。



ダンボールトンネル作り

参加が4家族と少ない中でしたが、お父さんやお母さんを中心に子どもたちを誘ってダンボールをつなげてトンネルを作っていました。お母さんの「ぺったん」という声に合わせて両手を使ってガムテープを貼ったり、「ここ、くっつける」とお母さんに言う子がいました。他のお母さんに「すごいね」「上手だね」と褒めてもらえた子どもたちはにこにこ笑って嬉しそうな顔をしていました。

おふね作り

牛乳パックやトレー、ペットボトルを使って子ども達の顔の大きさ程の船が出来ました。船を水に浮かべると転覆してしまったものもありました。子ども達は、お父さんお母さんに「もっと大きくするといいかな」「窓がないから作ろう」と相談していました。最後に1人ずつ水に浮かべて作った船を紹介しました。「凄い」「かっこいい」と友達やお母さん達から言われると、笑顔になる子や照れくさくて表情が固まる子もいました。

夕食

夕食のメニューはカレー、サラダ、ゼリー♪配膳、夕食のアナウンス、民族パパによるドレッシング作り等、お父さん達がたくさんお手伝いしてくださりました！
待ちに待ったごはん。「いただきます」の挨拶で子ども達はすぐに食べ始め、15分程でお皿がピカピカになった子もいました。1口チャレンジに挑戦する親子がいたり、「野菜を食べて驚いた！」等の声も聞かれ、親子で褒め合う姿が見られました。

花火

当日はあいにくの雨。外で花火をすることは出来ませんでしたが、ブレイルームではももグループのお父さんによる花火大会が実施されました。花火の衣装を身に付けたお父さん3名が音楽に合わせてドッカーン！！トランポリンでジャンプをし、高く舞い上がりました。見ている子どもたちは、目を丸くして驚いている様子。お母さんたちは、「おもしろーい」「すごいね」と話していました。帰りには手持ち花火のお土産も。ぜひお家で花火を楽しんでね！



父親参観



・6月14日の日曜日に父親参観がありました！その様子を各グループでお伝えします。

ももグループ

初めての父親参観では、段ボールでトンネル作りを行いました。お父さんがちぎったガムテープを「ペタタンコ」と1つ1つ丁寧に貼っていく子、トンネルが出来上がると「やったー！！」大喜びする親子の姿が見られました。早速トンネルの中に入って何回も繰り返しくぐったり、「おーい！」とお父さんを呼ぶ子ども達の声も聞かれました。帰りの会では日頃の感謝の気持ちを込めて画用紙にクレヨンで色付けをして作ったネクタイをプレゼント！子どもからの「ありがとう」のことばに笑顔いっぱいのお父さん達でした。



きいグループ

「大きな段ボールもう集めてあるから！」と楽しみにしてくれていたお父さん達と段ボールトンネルをつくりました。お父さんが「ここ持ってて」と子どもにガムテープの端を持つよう伝えたり、つなげた段ボールトンネルを早速くぐる子もいました。お父さんが余った段ボールでロボットを作って子ども達に見せると「わぁー」とニコニコ笑顔で友達や職員に見せていました。お父さん同士で「ここつなげますか？」と話したり、「ももの時は一緒にテープを張るとかできなかったのに、成長した」と嬉しそうに話をしてくれたお父さんもありました。お休みの中参加してくださり、ありがとうございました。



みどいグループ

年長グループのお父さんということで、当日には「昨年までは難しかったけど…。今年はダンボールトンネルと一緒に作りたいです。」「今年是一緒にお城を作ります！」など、これまでの父親参観以上に『子どもと一緒に活動に参加しよう』という意識が感じられるお父さんたちが多くいました。

ダンボールトンネルづくりでは、お父さんが手渡してくれるガムテープをダンボールにペタペタと貼り付ける子、ガムテープを使いたいけど上手に切れなくて「切って！」とお父さんをお願いする子など、お父さんと二人三脚で取り組む様子が見られました。お隣さんとダンボールをつなげてできた長いトンネル。暗くて怖いのか入れずにいる子がいましたが、お父さんが「オシリから入れば？」と声をかけかけながら身体を支えて促すとチャレンジでき、お父さんの機転が利いた一場面でした。近くにいる子ども達に「一緒にやろう」と声をかけるお父さんもいて、自分の子どもだけでなく『みんなと一緒に』取り組もうという雰囲気の中で長いトンネルを完成させることができました。



転園ガイダンス

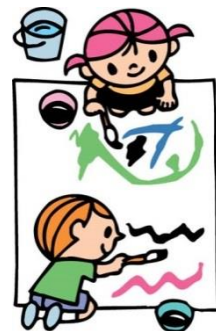
6月18日、転園ガイダンスを行いました。年少22名、年中13名、たっくより4名、計39名のお母さん方が出席されました。転園を経験されたお母さんのお話では、お子さんが現在年中さんと、小学校2年生の2名のお母さんにお越しいただきました。併行通園から転園までのお子さんの様子、幼稚園で過ごす我が子との関わり方、先生との関係の保ち方、焦りや不安の解消法等をお話いただきました。

「子どもに、どのような環境で育て欲しいか」「幼稚園にはお願いしたい事をはっきりと伝え、両者の折り合いを見つけることが大事」等、お二方共に転園を考えるにあたってのポイントは共通していると感じました。

聞いているお母さん方はお話に頷いたり、熱心にメモを取られる方が多く、「悩みながらも家族で話し合い、転園という大きな決断をすることの大切さを感じた」

「幼稚園の親御さんには療育を受けていたことを伝えるのか」等、多くの感想や質問をいただきました。

次回は1月29日（金）、転園が決まった方を対象に、第二回転園ガイダンスを行います。



三方原幼稚園親子交流



7月8日に第2回目親子交流に行ってきました。ももGは11人、きいGは7人の計18人が参加しました。今回は雨が降っていたため、室内で3つの部屋に分かれてあそびました。粘土・お絵描きなど創作あそびの部屋（年少）、ままごと・積み木等おもちゃの部屋（年中）、お店屋さんごっここの部屋（年長）があり、学園の友達は学年を問わず自由に部屋に入りました。かたつむりの入った虫かごを幼稚園児と一緒に囲んで見たり、お店屋さんごっこでは、「ここはパン屋さんなんだよ」と教えてもらい一緒に「いらっしゃいませ」のかけ声をかけてあそんでいました。中には、外であそんだり、部屋の様子をゆっくり見ながら入り、最後のお別れの花道だけくぐった子もいました。また、参加後に幼稚園の先生に三方原幼稚園では体験や見学等ありますか？と聞いているお母さんもありました。

次回の親子交流は、10月6日になります。活動は大玉転がしになります。興味のある方はぜひ参加してみてください♪また、参加希望については締切日等を10月号の学園たよりにお知らせします。参照後、参加の有無のお知らせください。



- ① 緑茶、麦茶を飲む × 甘いジュースには注意
- ② 毎回の食事の時にも、汁物を入れましょう
- ③ おやつの時にも牛乳などを飲みましょう

クーラーの
使いすぎに
気をつけて！